

ADMISSION
POLICY

保健医療学部

昭和医科大学保健医療学部は「至誠一貫」の建学の精神のもと、「医系総合大学の特長を活かし、真心と情熱を持って保健医療の発展と国民の健康増進、福祉の向上に寄与する優れた看護師、保健師、理学療法士、作業療法士の育成」を教育目標としています。そこで保健医療学部のカリキュラムを修得し、卒業時に求められる能力を達成できる学生として日々の学修と多様な経験の中から以下の能力を入学時まで身に付けている人を求めます。

《看護学科》

1. 看護職となる明確な目的意識を有する人

《リハビリテーション学科 理学療法学専攻》

1. 理学療法士となる明確な目的意識を有する人

《リハビリテーション学科 作業療法学専攻》

1. 作業療法士となる明確な目的意識を有する人

《看護学科、リハビリテーション学科 理学療法学専攻・作業療法学専攻共通》

2. 本学に対する明確な志望動機を有する人
3. 中等教育の学業において、数学や理科系科目などの自然科学と英語の基礎知識を持ち、国語、社会も広く履修した人
4. 他者を理解し、思いやりの心を持てる人
5. 種々の学習課題に自分で計画を立てて取り組める人
6. 地域での医療や国際的な医療活動に興味を持つ人
7. 人とかわかることに強い関心を持ち、基本的なコミュニケーション能力を有する人
8. 1年次の全寮制共同生活・学修に積極的に取り組める人